

尼崎で フードバンク 支援喜ばれる



長引く新型コロナウイルス感染症拡大は、1年4ヶ月を超え第4波の感染拡大が続く、その被害はコロナ感染と自粛による自営業者の減収、非正規雇用の解雇などの被害は無策の菅政治が招いたものであると指摘され、そのしわ寄せは大学で学ぶ学生に及んでいる。

尼崎市内の民青同盟の人たちが、4月22日(木)に園田女子大学の近くの公園で食糧支援をするため「フードバンク」を開催することを組合が知り、この支援活動に協力することになりました。

支援物資はレトルト

食品、カップ麺、ソーメン、煎餅、餡入り草餅(3個入り)50袋が集まり、支援金14名から2万円も集まり、フードバンクの会場にもって上がり大変喜ばれました。参加した学生からは「コロナでバイトが月に3万円減っている」、「自宅(大阪)から通っているのでオンライン授業にしてほしい」、「バイトがなくなり食費にしわ寄せされている」などの声。アンケートでは「学費の減額」、「給付金が欲しい」の声が寄せられた。

会場では「新型コロナウイルス感染からいのちと暮らしを守る要望署名」をお願いしたところ40筆が集まりました。

今後、引き続き組む計画をする予定と聞き、組合でもこの取組を継続したいと思います。

家賃補助創設署名目標を達成 兵庫借組

昨年の初め頃より発生した新型コロナウイルス感染拡大で1年と4ヶ月を経過しても4月25日よりコロナ感染の第4波による3度目の緊急事態宣言が東京、大阪、京都、兵庫の4都道府県に発令され5月11日までの期間で国民の生活は自粛による休業、イベントの無観客実施、博物館や美術館、交通機関は平日の最終便の繰上げや休日の減便で失業や生活困窮から家賃支払いが困難になる人が増加が予想され今こそ「家賃補助創設」が求められています。

兵庫借組は2月の常任理事会で家賃補助創設署名を早急に取り組み、1組員5署名を

お願いし、2000筆を集めようと決めました。

目標を達成するため、3つの取組みを決めた。

一、組員全員に署名用紙と署名お願い文書、返信用封筒を同封し届ける。

二、返信同封が届くまで4月26日に2000筆の署名目標を達成し配布と組合費集金担当した。

三、日頃から交流ある団体に署名の協力をお願いを27団体に団体署名と個人署名のお願いを、回収日も明らかにして取り組んだ。

上記の3つの取組みで4月26日に2000筆の署名目標を達成し配布と組合費集金担当した。

お知らせ

○ 駅頭宣伝チラシ配布
6月17日(月) 午後1時50分 組合に集合

○ 弁護士無料相談
6月15日(水) 午後2時 組合事務所

○ 伊東司法書士無料相談
5月22日、26日 午前10時 組合事務所

○ 西宮相談会
5月23日 19時 西宮民商事事務所

○ リメイク教室
6月1日(火) 9時半 西宮民商事事務所

○ きりたつぷ昆布
一袋 100グラム 600円

在庫45袋 販売にご協力下さい

団体署名は27団体を集めることが出来、役員会でこの成果を確認した。

入会者紹介

斉藤国彦さん 神戸
知名定光さん 大庄



着ていた服の 片付け方

ジャケット、カーデガン、セーターなどは、帰ってきて服を脱いだ後、1回だけで洗濯したり、クーリーニングに出すのはもったいないので、もう1回着たい時は、服を裏返しにしてハンガーに掛けて陰干ししてから直しておくとタンスに閉まっておく。

毛玉が付かない 洗濯方法

服や靴下、トレーナなど、何でも裏返しにして洗うと毛玉が付きます。

主な活動

4月

13日 塚本紀美子さん相談

15日 斉藤さん相談

16日 辻村さん相談

17日 東難波立退き相談 2軒

18日 新型コロナウイルス感染からいのちと暮らしを守る署名出発集会

19日 街宣行動 2名

21日 あおぞら法律事務所相談 大山さん

22日 和田裁判

フードバンク支援活動

23日 久保田さん相談

24日 乙井さん相談

知名定光さん入会

革新懇ズーム総会

26日 ニュース編集会

議 4名 全借連新聞5月原稿&写真送付

28日 小田南立退き尋問(渡辺正子さん)

5月

1日 5日連休

7日 ニュース割付会

議

8日 北村さん立退き相談会

10日 役員会